

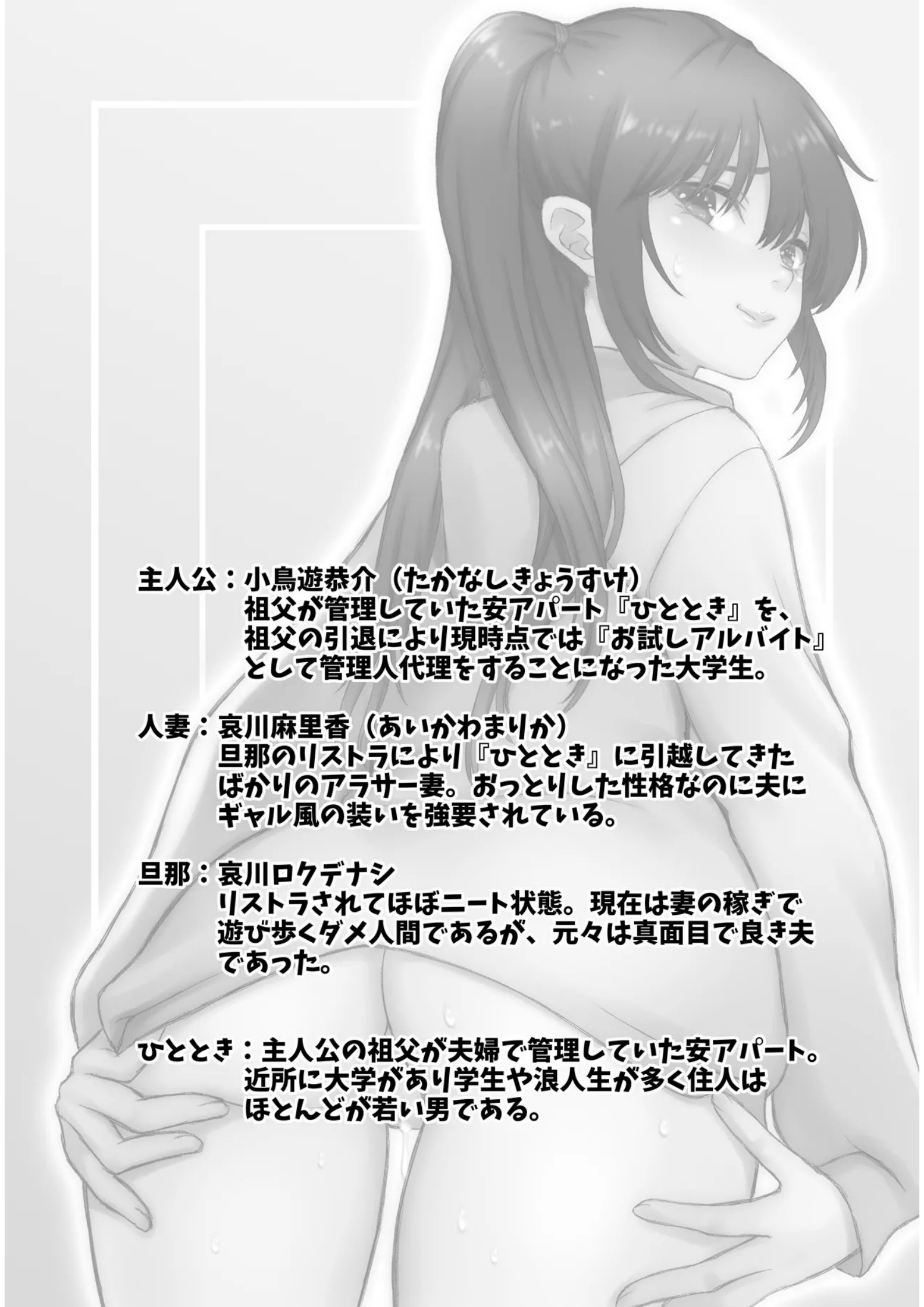
私そんなにじゃないのに、
夫にギャルを強要されています。



■成人向■



サークル：そんなのあとの祭りじゃないですか



主人公：小鳥遊恭介（たかなしきょうすけ）
祖父が管理していた安アパート『ひととき』を、
祖父の引退により現時点では『お試しアルバイト』
として管理人代理をすることになった大学生。

人妻：哀川麻里香（あいかわまりか）
旦那のリストラにより『ひととき』に引越してきた
ばかりのアラサー妻。おっとりした性格なのに夫に
ギャル風の装いを強要されている。

旦那：哀川ロケデナシ
リストラされてほぼニート状態。現在は妻の稼ぎで
遊び歩くダメ人間であるが、元々は真面目で良き夫
であった。

ひととき：主人公の祖父が夫婦で管理していた安アパート。
近所に大学があり学生や浪人生が多く住人は
ほとんどが若い男である。

私そんなじゃないのに、
夫にギャルを強要されてます。

哀川さん、
大丈夫ですか!?

他の部屋の方からも
苦情がいっぱい来て
るんですよ……ッ

グハッ
グハッ

キーン……



え...あ、そう...
本当に.....?

凄い音が
してましたよ?

ええ、平気よ
ちよっと重い物を
落としちゃって.....

そ、そういう
音ではないと
思うのですが.....

オイコラッ、
ジャマジャマ

へえ.....



あっ

ビクッ



おっと、
管理人さん

ご苦労さんだねえ、
ちよっと出かけるから
そどこいてくれよ

.....はあ、
こんな時間に?

もう
10時過ぎて
ますよ?

ムキッ

ニヤニヤ

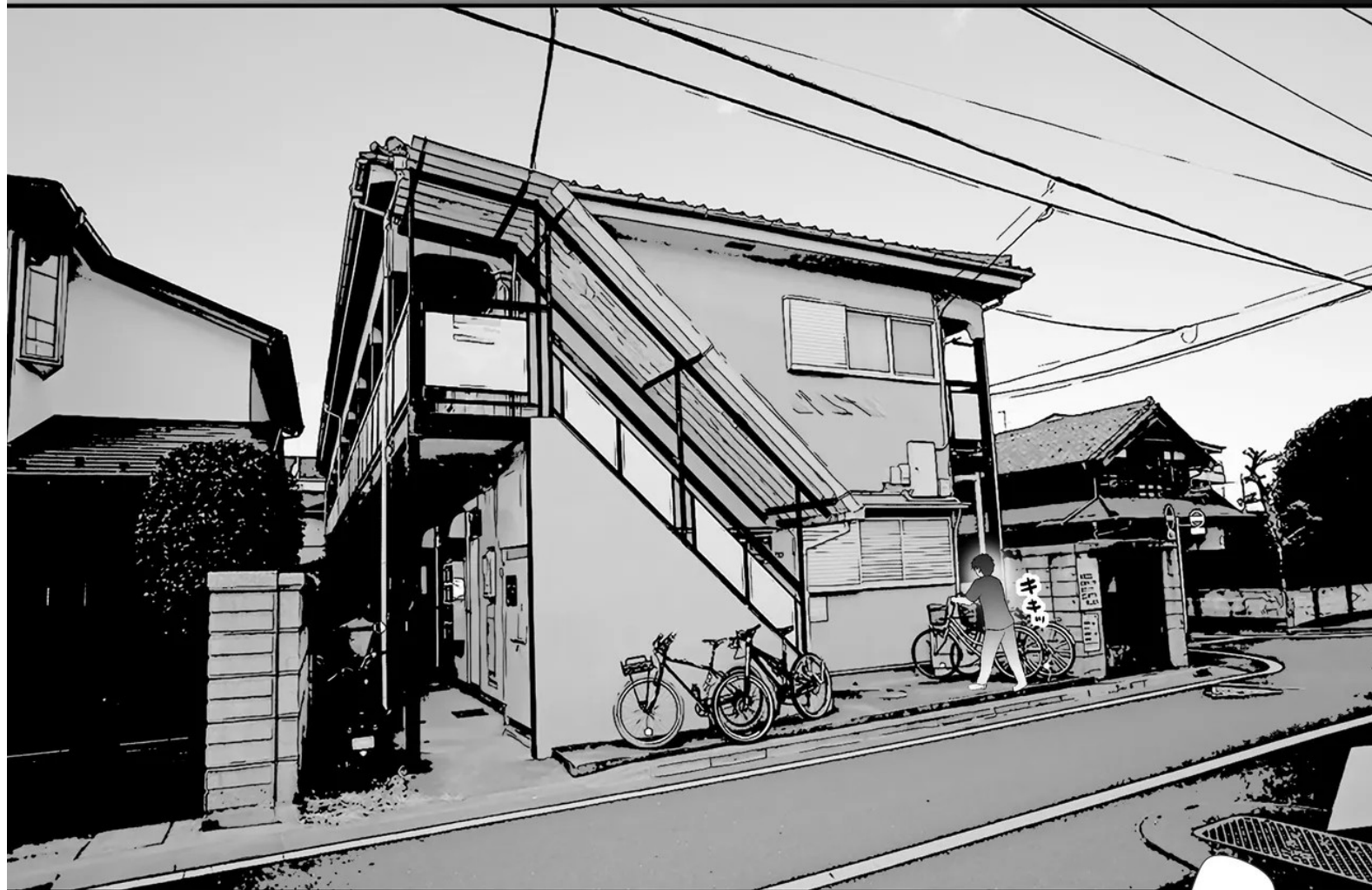
うるせえな
関係ないだろ

ええ...何も問題
ないですよ.....

アッ!

.....あら、
管理人さん





ああ、いえいえ
そんなことは……

学業と掛け持ち
だなんて……

大変ねえ



あら、管理人さん
今帰り……？

シユタニ



もん な、なんだ、ギャルのあの服の下はああなっていたのか。
街で見かける度に前々から疑問に思っていたのだ。あの下
にはいったい何が隠されているのかと。無難に考えればだ、
所謂ホットパンツ。もしくはミニスカート。いや、或いは
ブルマ及びスパッツの類である事を想像していたのだが…！
それがなんとビックリでわないか、ノーパンでおまんこ
放り出してるとは、世の中不可思議なこともあるものよのお。
ああ、生きてて良かった。母さんありがとう。
僕を産んでくれて。

心の声



管理人さん……、
あなた平気？
吹き出しちゃって……

何か悪い物でも
食べちゃった？

あっ……、
いいえ……
なんでも……

あっ……あら、
あなた……

ドキッ



女房のまんこ、
見て興奮したか？

どうなんだ？

み、見て……
ませんからッ

ちよこ……



なんだ？

チンポおっ勃て
ちまったか？

うちのヤツ
履いてないだろ？

良かったなあ、
おい、初めてか？



ああん!?

そうなのか？
残念だったなあ
ポウズ

はははッ



乳もデカいぞお
オラッ、どうよ？

ヤツ……ちよつ、
あなた……ッ

ふざけないのッ

こんな所で……、
あつ……んん……

ダ、ダメよ……
あなた……

ゲニゲニ



あー

いぬええええい

くっくく
乳首だけで
イッチまったか?

ムニムニ

ちやあすあす

グニグニ

グニグニ

あー...

グニグニ

ムニムニ

グニグニ

グニグニ

グニグニ

おしやせ

あ、うん...

ほあー

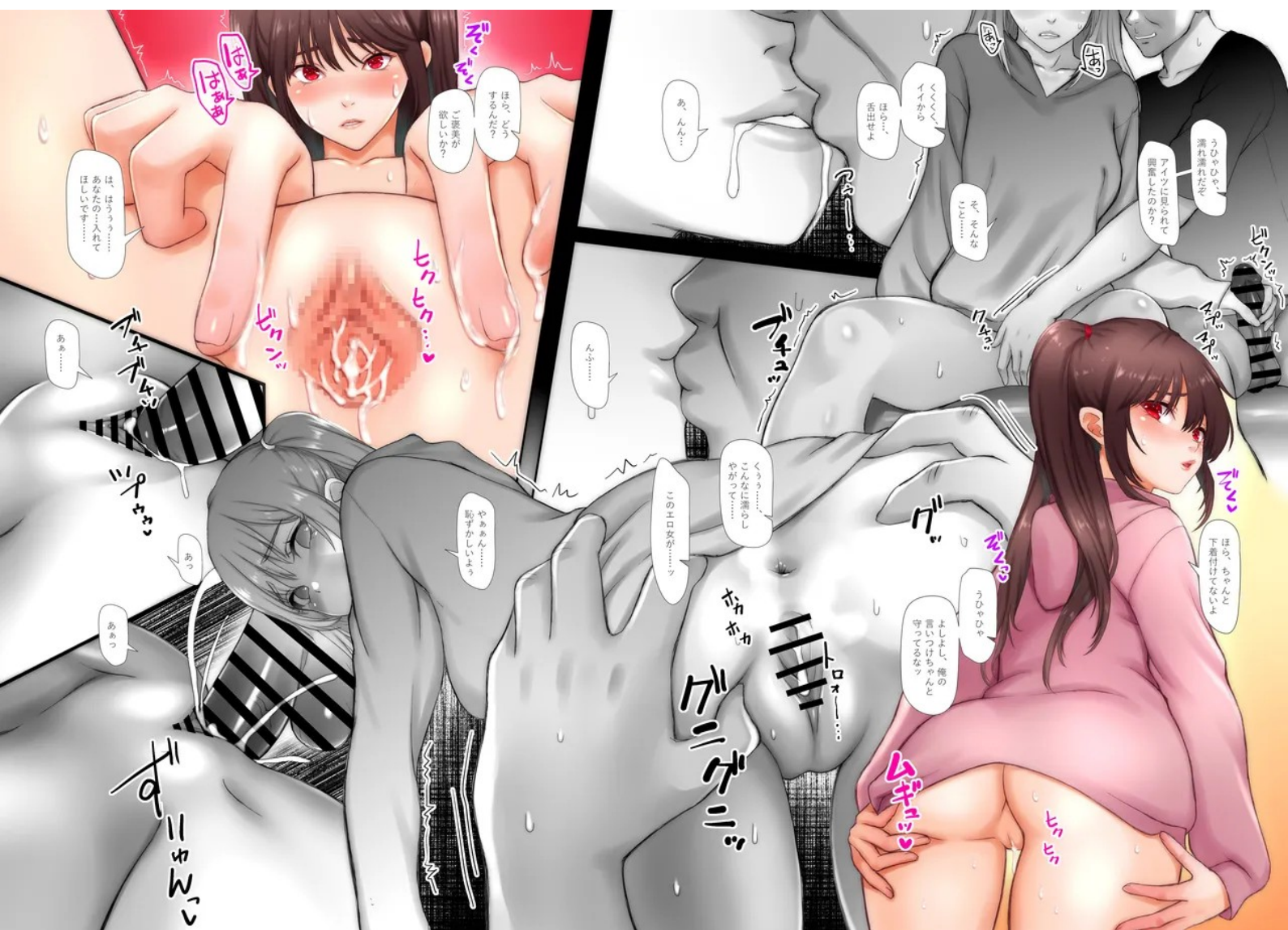
部屋帰るぞ

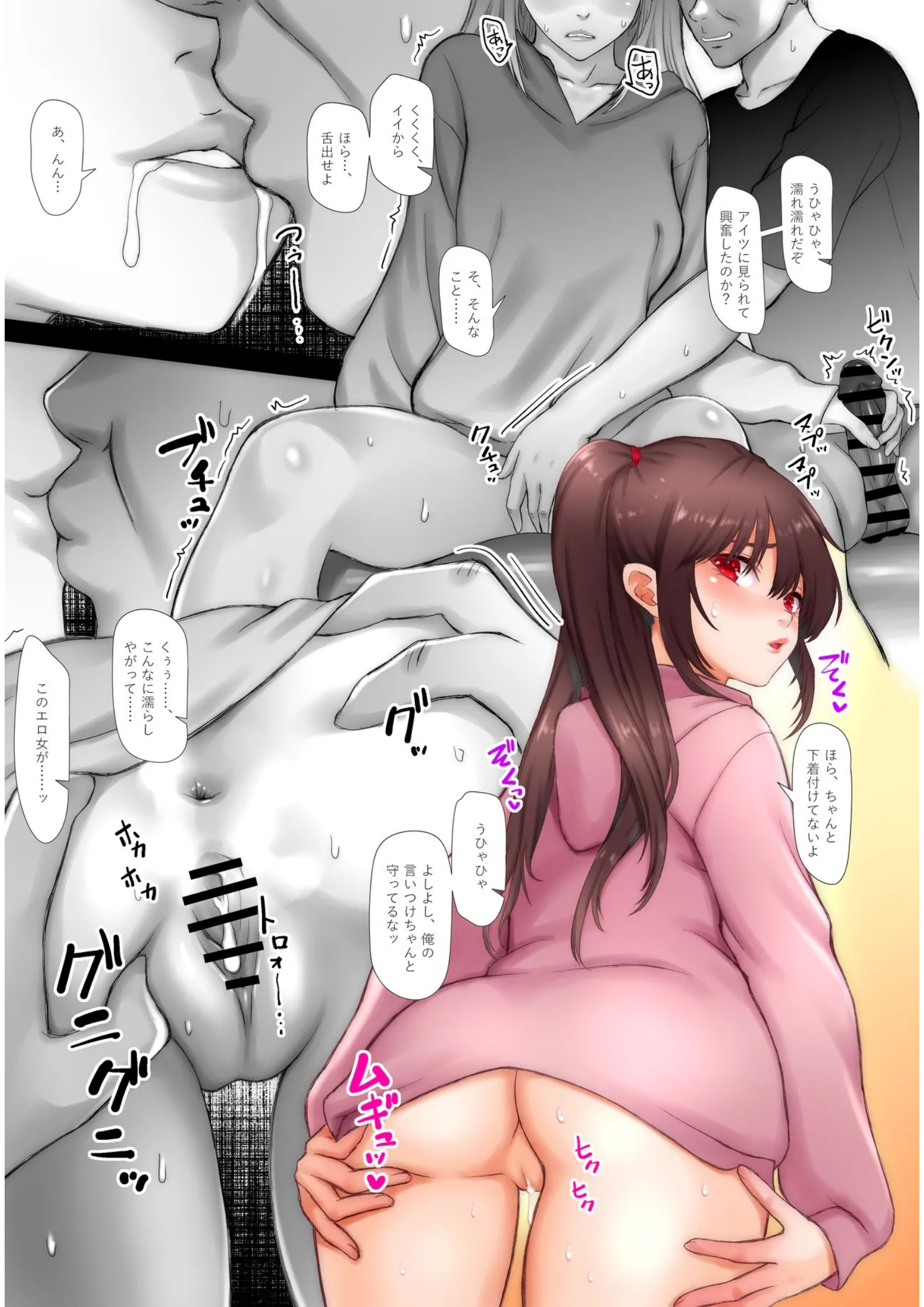
ズルいじゃないか、
俺もやりたく
なっちまったぜ

.....

ビク

ビク





うひゃひゃ、濡れ濡れだぞ

アイツに見られて興奮したのか？

そ、そんなこと……

くくく、
いいから

ほら…、
舌出せよ

あ、んん…

ビクビク
アイツ
アイツ

でん

ほら、ちゃんと下着付けてないよ

でん

うひゃひゃ

よしよし、俺の言いつけちゃんと守ってるなッ

くうう……、
こんなに濡らしやがって……

このエロ女が……ッ

イチャッ

ワッ

グ

おっおっ

トロロー……

グニグニ

ムギムギ

ムン







あつ……

ち、乳首……
きも……ちい……

うひゃひゃひゃ、
ほら、どうすんだ？

え、あ……
イヤア……

抜かないで……

んああああッ

お、奥まで……ッ



んんんう……
は、はげし……

んあッ

あッ

ヤッ

え……あッ、
んんんッ!?

で、これ……もう……
で、で……ッ

や、はあ……

びゅん
びゅん
びゅん

びゅん
びゅん
びゅん

びゅん
びゅん
びゅん

びゅん
びゅん
びゅん

びゅん
びゅん
びゅん

びゅん
びゅん
びゅん

びゅん
びゅん
びゅん

びゅん
びゅん
びゅん





やはああんっ♥

き、気持ちいい♥
膣壁すびすび擦れて
気持ちいいよう♥

出して出して
精子いっぱい♥

うひひひッ
イイぞっ!!
イイぞおッ!!

うひひひッ

ほおおッ

し、絞まるッ!!
絞まるぞおッ!!

びゅん

びゅん

びゅん

うーん





びくびくしてッ
精子きちゃうッ

もつと突いてッ
奥までもつとッ!!

あ、あなた凄いッ
凄いの……ッ!!

はっ

はっ

だ、出して……ッ
子宮にいつぱいッ♥

はあはあッ♥

射精してええッ!!

びくびく

ズボッ
ズボッ





か
チャッ

は、はあ……いい

はあ……

あ、あら……
か、管理人さん

はあ……

はあ……

……ちよっ!?

え、えええ……
は、はだ……か!?

な、なんでも
ありませんわ

ち、ちよっと……
夫婦の営みを……

プイッ

……ッ!!
ドギッ



あっ……
い、今……

だめええ……

やはあ……

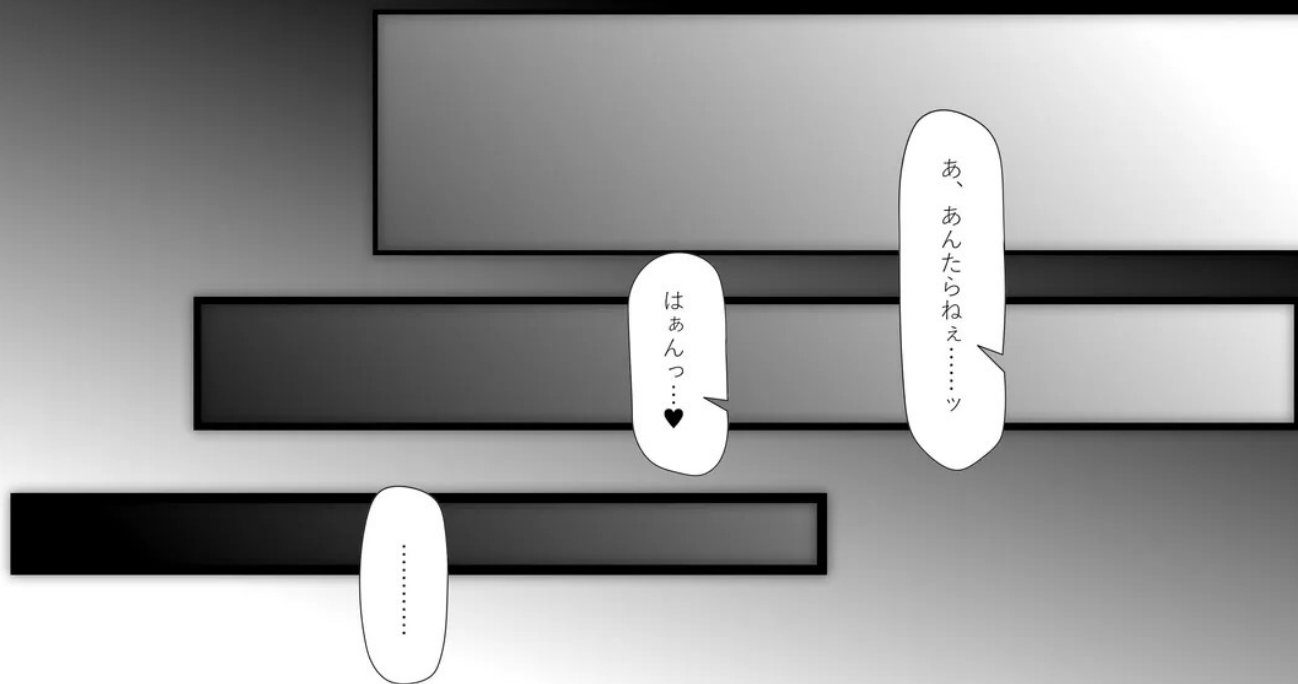
よお、ポウズ
何の用だッ!?

生憎こちら
取り込み中なッ

ブルン

ビュン

どん



おしまい。

ありがとうでした～♡

■あとかきのようなもの

『私そんなんじゃないのに、夫にギャルを強要されてます。』をお買い求めいただき誠にありがとうございます！

諸事情により、今回は『月刊一人』は断念することになりました。販売サイトが半額セール真っ最中っていう時期なので敬遠しようかとも迷ってたのですが短編なら試しに出すのもいいかな〜と。それでページ数も少ないし試しに一部をカラーにしてみようかな〜、なんて考えたのが間違いでした。orz
ページはいつもの半分ほどなんですが仕上げ作業が3倍くらい時間がかかってしまいました。(@_@)
PCを買い替えたりしてたっていうのもあるんですが……。 (一一)

ということで、今回も一応人妻モノなんですが、“人妻”感はほとんどありませんね。汗
このお話は元々は続編を描く前提で考えていたお話なんですが、コレどうしましょ。(え?)
まあ……描くかなあ……描かないかなあ……。 (-_-)zzz

とりあえず、次回作も1カ月後くらいに出せるよう頑張りたいと思います！

何を描くかは不明……。

それでは、ありがとうございました！

森野。